



クラブ
主題

『SAVE THE EARTH』～豊かな地球を未来へ届けよう～

会長 亀井久照

会長/亀井久照
副会長/石倉 尚・田中升啓
書記/西川欽一・宮崎順巳
会計/香山章治・森 繁樹

国際主題: I P Kim Sang-chaе (韓国)

“Y's Men with the World” 「世界とともにワイズメン」

アジア太平洋主題: A P 大野 勉 (神戸ポート)

“Make a difference beyond the 100th” 「100年を越えて変革しよう」

西日本区主題: R D 新山 兼司 (京都トッパス)

「Challenges for the future 未来への挑戦」～羽ばたこう! 2022年ワイズ100周年に向かって!～

京都部主題: D G 中村 隆司 (京都ウェル)

「人生は一度きり Part2」～ワイズライフで人生を謳歌しましょう!～

メネット主題: RSD 竹内 芳江 (岡山)

メネット事業は、メンと共に! 親愛の情をもって真の奉仕を



YMCA サービス・ユース事業委員長をお受けして

YMCA サービス・ユース事業委員長 志田 育夫

入会して、はや数年たちましたが、例会出席だけでもなかなかできておりませんでした。そんな私に委員長の役を仰せつかりましたが、あまり会のことを知らないのに、Yサって何? という感じでした。「YMCA に対してサービスのお世話をするかかりです」と、ある会員の方から伺い、「YMCA に対して何のお世話をするのかな」とはじめは思っておりました。行事予定を見てみると、キャンプ場のワーク・オータムフェスタ・さくらフェスタなどなど YMCA の行事のお手伝いということに納得しました。

40 数年前に私が YMCA のリーダーとしてかかわっていた頃のことですが、大人のひととキャンプ場で作業などをした記憶はなく、クリスマスの時などに地域の子供たちとちょっとした会の運営をしていたことがあったように覚えております。今はワイズメンズクラブの方々が行事に力を入れていただいて YMCA をフォローされていることが段々とわかってきました。40 年前には、どやったんかなと思ひ出してみますと、なんかいっぱい世話になってたんだろうなと顧みています。また委員の皆さまはクラブのことをよくご存じの方ばかりで私はあまり考える必要がなく、皆さまのご協力のもと、その通りにすすめていくばかりです。しかしながらコロナ禍の中で、行事運営が難しい状況ではありますが、これから一年かけて Yサの行事を理解し、皆さまのご協力のもとつつがなく行事運営に携わってまいりますので、益々のご協力の程よろしくお願ひいたします。

今月の聖句



「姦淫するな、殺すな、盗むな、むさぼるな」、そのほかどんな掟があっても、「隣人を自分のように愛しなさい」という言葉に要約されます。愛は隣人に悪を行いません。だから、愛は律法を全うするものです。

新約聖書 ローマの信徒への手紙 13 章 8 節～ 10 節

解説 愛は律法を全うするとあります。この「律法」とはエジプトからイスラエルの民を救い出したモーセが、シナイ山で神から受けた十戒がもととなり、その後には様々な細かい規定ができ、ユダヤ人の生活の隅々に至るまでの規範となった宗教的戒律です。ユダヤの人々はこの律法を厳格に守ることで神から祝福されると信じていました。この箇所に出てくる「姦淫するな、殺すな、盗むな、むさぼるな」、は十戒の内の五番目以降の戒めを指しています。十戒の前半は要約すると神を愛せよということですので、神から祝福されるのは、細かい戒律を守るのではなく、神と隣人を愛することだと言っています。

西日本区
強調月間

11月 ASF
YMCAサービス

クラブメンバーと YMCA スタッフの相互理解と親睦を深めましょう。そして目的をひとつにしましょう。

河口裕亮 Yサ・ユース事業主任 (彦根シャトークラブ)

年間強調
目標 JWF

ワイズの将来の維持・発展に向けて、JWF は私達の大切な基金です。貴方やクラブの記念の時に、JWF への献金を思い起こしてみませんか。

浅岡徹夫 JWF 管理委員長 (近江八幡クラブ)



強い義務感を持つ 義務はすべての権利に伴う

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

10月第一例会に参加して

ドライバー事業委員 金原 弘明

やはりホテルでの例会は身の引き締まる思いがします。10月第一例会は本当に久しぶりにホテルで開催することができました。振り返ると今期ホテルで例会を開催できたのは7月第二例会以来、やっと2回目となります。

メンバーは皆、久しぶりに画面越しでなく、直接お会いすることを互いに喜び合っていました。一方、私と言えば、例会の準備でバタバタしてしまい、皆様にもきちんとご挨拶ができなかったことが、残念で、悔やまれてなりません。

本日の例会にはメンバーゲストの野口さんにもご出席いただき、久しぶりの例会ということもあり、総勢27名と大変多くのメンバーが出席しました。メインイベントは独立系FP会社 株式会社フューチャー・クリエイション 代表取締役社長



前川富士雄さん

前川富士雄様より「経営者のための100歳時代における生涯設計と資産運用戦略」という演題でご講演頂きました。前川様にはオンライン(ZOOM)にてご講演頂くという初の試みでしたが、ところどころ音飛びしてしまい、聞きにくいところが多くあり、ドライバー委員としては反省の多い例会でした。ご講演では、老後資金5000万円を目指して、というお話がありました

が、既に今年で54歳の自分は「如何にして質素な生活を送るか」を今から考えていかなければならないと思知らされました。

久しぶりに対面で行われたHB・HAでは、オンラインでお祝いしたメンバーも一緒に加わり、会長からしっかりプレゼントをお渡しすることができました。

やはり、ホテルでの例会は格別のものがあります。一日も早く、何の気兼ねも無くホテルで例会を行うことができる日が来ることを、改めて願った例会となりました。



10月第二例会に参加して

次期会長 倉見 直樹

第2例会は盛りだくさんな内容でした。野口さんの入会式、岡本都特別メネットさんからキャピタルクラブへ寄付金贈呈式、五十嵐直前会長へのアルバム贈呈式、石倉、田中(升)両副会長による未来創造委員会。東京クラブの皆様もZOOMで参加くださいました。苗村さんの人生初の司会進行により例会は進行しました。野口さんの入会式では独特の緊張感のもと、ワイズであることを再認識するいい機会になりました。岡本都特別メネットさんは以前と変わらずお元気でメンバーみんな、喜んでいただいているのでしょうか？五十嵐直前会長はアルバムを見て大変だった1年を振り返られていることと思います。

未来創造委員会では石倉・田中(升)両副会長によってキャピタルクラブのこれまでやこれからの在り方、キャピタルのメンバーとしての心の持ちようについてお話頂きました。

10月は例会はもちろん、各委員会、歓迎会、ジャガイモ積み降ろし、クリスマスPTとメンバーの方々とお会いする機会が多かったです。やはり直接会って懇親を深めることの大切さを感じました。



じゃがいもファンド

書記 宮崎 順巳

10月16日(土)9時から京都パルスプラザ駐車場でじゃがいも荷降ろし作業が行われました。

前日の天気予報は雨。今年もか、やっぱりなと思っていましたが、晴れておりました。入会してから晴れたじゃがいも荷降ろしなんてなかったのではないのでしょうか。

西川さんから「今日はこれやから」と派手な下着を見せられたと思ったらコルセットでした。

昨年よりトラックの到着が遅かったのですが、メンバー同士の連携が取れているせいか、あっという間に積み込まれていくじゃがいも達。先程の西川さん、控え目に作業をされるのかなと思っていたのですが、トラックとトラックの間に立ち、思いっきり作業されていました。

私は配達のお願ひもされていたので、途中で現場を離れました。

大山医院さんへは一人で、岡本都さんの所へは隆さんと金原さん・左近さん(タッグチーム名:コルセッターズ)に助っ人

吉井さんも登場で賑やかに配達を終えました。その後、田中工務店さんへは隆さん、左近さんと向かい、倉庫の屋根下へと運びこみ、じゃがいもの荷降ろし作業は無事に終わりました。

翌日あたりから筋肉痛になりました。痛かったです。



「パープル 25 釣り同好会」開催！

地域奉仕・環境事業委員 山田 隆之

2021年10月9日(土)～10日(日)京都キャピタルクラブの公式同好会である、「パープル 25 釣り同好会」が福井県美浜町で秋のアマダイを狙い、釣り大会が開催されました。

コロナ禍で対面での例会を開催できない日が続きましたが、緊急事態宣言も解除され、久しぶりにキャピタルクラブメンバーで密な楽しい時間が持てました。

早朝4時に京都を出発、6時半に漁港に到着、目的のアマダイを狙い釣りを始めました。船釣りは同じ仕掛け、同じ餌で釣ることが多いのですが、不思議なことに結果はいつも個人の個性が出ます。今回、初めにアマダイを釣り上げたのは当会会長である仁科さんでした。仁科さんはいつも節子メネットと横に並んで釣りをされていますが、必ずメネットの竿に魚が掛かります。今回はアマダイも誰に初めに釣られるのが良いか付度してくれたようで、初めに仁科さんにヒットし、同好会会長としての威厳を守る結果になりました。次に魚を釣り上げたのは石倉さんでした。石倉さんは狙った魚以外を釣るテクニックをお持ちで、いつも驚くような種類の魚を釣られます。今回はイシダイでした！

アマダイとイシダイは生息域が全く違うので釣れるはずがないのですが、今回も見事に目的以外の珍しい魚が釣れました。

私は“残り5分の男”と呼ばれ、最後までほとんど釣れませんが、残り5分のアナウンスと共に竿がしなります。今回も個性を遺憾なく発揮し、最後に目的の大型アマダイを釣り上げました。

このように参加者全員、各自の釣りを楽しみながら、優雅な時間を過ごしました。

下船後、地元の民宿に宿泊し、京都では口にすることが難しい魚に舌鼓を打ちながら、釣り・ワイズ談義に花を咲かせ大いに盛り上がりました。

今回は山口さんがEMC事業主任として、会員増強・退会防止について積極的に活動されています。「パープル 25 釣り同好会」は2008年8月30日香山会長長期、創立25周年に誕生し13年の歴史があります。釣りを通じて会員相互の親睦を深め、EMCにも大きな役割を果たしてきました。今回は新入会員の苗村さんが参加され、例会以外の活動にも理解を頂いたと思います。“同好会の数が多いほど退会が少ない”と言うデータを見たことがありますが、コロナも収束に向かっていて昨今、同好会活動も活発に行い親睦を深めていきたいと思っています。

参加者 亀井会長、仁科、仁科メネット、川島(メンバーゲスト)、石倉、香山、八木、椿森、藤野、苗村、山田(敬称略)

参加者 渡邊さん、苗村さん、これからも一緒に楽しみましょう～

2020-2021 五十嵐会長長期 新入会員歓迎会

日時 10月6日(水)18時～ 於 丸福

ドライバー事業委員長 左近 宏崇

コロナ禍のために延期しておりましたが、渡邊さん・苗村さんの新入会員歓迎会がようやく開催出来ました。

入会式から5ヶ月ほど経過しており、お二人とも新入会員といった風でないのと、久々のお酒有の会ということで、序盤は皆さん歓迎会の場であることを忘れてしまっているかの様な盛り上がりでした。

中盤になって、さすがに忘れていなかった？ 前期 EMC 委員長の大門さんの号令の下、メンバーからお二人へのお祝いコメントが始まり歓迎会っぽくなりました。皆さんそれぞれ含蓄に富んだメッセージを送られ、お酒の席ということで出席が叶わなかったメンバーからのメッセージの代読もあり、良い歓迎会ができたかなと思います。

参加者 渡邊えみ、苗村昌基、及びキャピタルメンバー(18名)

国際交流事業懇談会に出席して

交流事業委員長 仁科 保雄

10月22日(金)に開催されました国際交流事業懇談会に京都部から多くの会長及び交流事業委員長が出席し、京都部牧野国際交流事業主査主導のもと西日本区より新山西日本区理事・的場幸生事務局長・深谷聡国際交流事業主任及び森田美都子国際アジア太平洋地域事業主任の皆様と京都部役員多数が出席され、新山理事の激励の挨拶、そして京都部中村部長の京都部の現状を踏まえたご挨拶があり、また深谷国際交流事業主任の現在の西日本区各クラブの交流事業の進展状況の報告がなされ、コロナ禍ではあるが交流事業を積極的に進めてほしいとお話がありました。

それに続いて各クラブの交流事業の進展状況が新規計画と共に現状の報告を各クラブの会長又は事業委員長が順次報告がなされ新しく DBC 締結を準備しているクラブもあり、これから停滞していた交流事業に大きな刺激を与えていただいたと思いました。キャピタルクラブは亀井会長がクラブのファンド事業の内容や進行状況、結果などを報告し各クラブにもかなりの刺激を与えられたと思います。また、交流事業のうち一点の BF・EF 事業についても、今後のクラブ目標にしっかりと決め、努力目標に入れ、できる限りの努力で目標を達成すると約束されました。クラブ挙げて BF・EF 献金に協力しましょう。

第2回西日本区役員会

日時 10月23日(土)13時～24日(日)12時30分

西日本区 EMC 事業主任 山口 雅也

初めて2日間の西日本区役員会に出席してきました。内容は、報告と議案の審議です。

報告は、理事、アジア会長、事業主任、部長、各委員会委員長です。今回は、14件の議案と5つの協議案があり、かなり多くの案件の検討が行われました。前回も書きましたが、40数名の出席者があり、議案の審議には常任役員5名と事業主任5名部長9名の合計19名に議決権があり、過半数で議事の可否を決めていくシステムです。

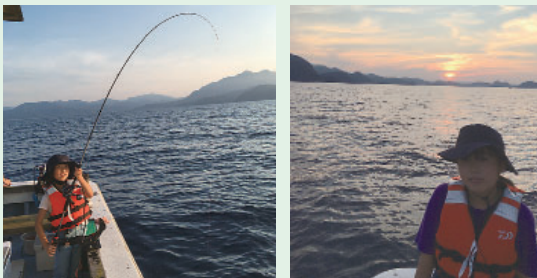
議事については各種委員会の内容もあり、ワイズの知識も必要な部分もありますが、判断する基準として、これまで岡本さんや仁科さんなど先輩の方々が折に触れお話しされていた事柄や、キャピタルで学んできたことが助けとなっているように感じました。議事は定款や事務手続きに関わるものや、西日本区の新しい取り組みなどでした。役員会に出るといろいろな学びがあり、西日本区の雰囲気も感じられました。いい面もありますし、少しどうかかなと感じる部分もありました。また何かの折にお話しできればと思います。

私の eco 活動

私の自然との関わり方

八木 悠 祐

私自身はあまり胸を張って eco 活動しているということはありません。強いて言うとするれば、子供たちに自然の楽しさや美しさを感じてもらうことを心がけています。以前からキャンプや魚釣りなどに行き自然の中で遊ぶことが家族でのライフワークでした。子供たちも小さなころから、丹後の海で海水浴をし、夜には焚火を囲みながら満点の星空をみて、テントで寝ます。突風にテントが飛ばされ、中で寝ていたメネットと三女（当時0歳）と一緒に飛ばされたこともありました。美しい自然の中での思い出は家族の宝物のようにも思います。ただ、残念なことにそのように強い風の翌朝には、砂浜にたくさんのペットボトルやプラスチックゴミが漂着します。全てではありませんが、外国から流れ着いたゴミがほとんどです。やはり、eco 活動の原点は自然を大切にしたいという教育であるように思えます。当然ですが、ゴミをポイ捨てしないことや、できるだけゴミを出さないように物を大切にするといい道徳的な教育も大切です。どれだけリサイクル技術が発展し、環境に良い商品が生み出されたとしても、その製造プロセスの中で大量のエネルギーが必要になります。マイクロプラスチックによる海洋汚染や CO2 排出問題、工業化における土壌汚染などさらに複雑化しています。小生が難しいことを言っても仕方ないので、まず自分でできる身近なことは、自然の中でたくさんの思い出を作ることで子供たちが自然環境を大切にしたいと感じてくれるようになることと、使えるものは修理してでも長く大切に使うことを子供たちに教育していきたいと思っております。



新入会員紹介



野口 晋司さん (SHINJI NOGUCHI)

生年月日：1975年5月29日

年齢：46歳 職業：弁護士

会社名：晋和総合法律事務所

所在地：京都市下京区玉津島町316-2 川南ビル4階
電話番号：(075) 353-6556 スポンサー：大門和彦さん
入会して一言

入会する前から、会員の皆様方より温かく迎え入れていただき感謝しています。

未熟者ですが、少しでもお役に立てるよう努力いたしますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

10月報告



例会出席

在籍者数	29名
第一例会	26名
第二例会	26名
メイクアップ	2名
出席率	96.6%



BFポイント

切手累計	0g
現金累計	0円
E F	0円
J W F	0円
EF・JWF累計	18,000円



ニコニコ

第一例会	28,000円
第二例会	17,000円
累計	112,000円



ファンド

ネクタイバッジファンド	500円
新入会員歓迎ファンド	10,000円
10月合同委員会ファンド	10,000円
三役会釣りファンド	200円
累計	115,700円



献血

献血	0名
累計	1名



135周年募金

第一例会	3,023円
第二例会	2,018円
今期計	12,362円
累計	289,477円

ポジティブネット募金

第一例会	2,162円
第二例会	1,863円
累計	11,802円

第4回 役員会議事録

2021年10月26日(火) 19:00~21:00

ウェスティン都ホテル京都 平安の間

〈会長主題〉 『SAVE THE EARTH』

～豊かな地球を未来へ届けよう～

〈西日本区・京都部報告〉

第8回ワイズデー実行委員会報告／京都部国際・交流事業懇談会・懇親会報告／11月26日(金)京都部 EMC 懇談会案内／11月27日(土)・28日(日)次期西日本区役員研修会／クラブ情報伝達及びWEB利用アンケート報告

〈YMCA 報告〉

11月3日(水・祝)国際協力募金／11月14日(日)リトセオータムフェスタ

〈三役会報告〉

広義会員会費の件／YMCA 会費徴収状況報告／野口さんの委員会配属及び10月例会出席の扱い／内廣さんの件／寄付金の活用方法

〈各事業委員会〉

・YMCA サービス・ユース事業委員会

Yサ例会 12月7日(火)／オータムフェスタ 11月14日(日)開催／わんぱくチャレンジクラブ

・地域奉仕・環境事業委員会

RBM 献金状況報告／ワイズデー実行委員会報告

・ドライバー事業委員会

10月例会報告／11月第一例会・第二例会について／Yサアワー例会／新年例会・CATT 合同例会の検討／例会講師の検討／ニコニコ集計報告

・交流事業委員会

IBC・DBC への一言動画／東京クラブの例会 WEB 参加の報告／当クラブ例会への東京クラブの WEB 参加の報告

・ファンド事業委員会

9月・10月実施ファンドの報告／じゃがいも集荷の報告／断捨離ファンドの案内／11月21日(日)ファンドバーベキュー案内／その他のファンドの検討

・広報・プリテン事業委員会

11月号原稿依頼状況・入稿状況報告／11月・12月・1月号骨子の確認

・EMC 事業委員会

YES 献金状況報告／ワイズデー EMC 親睦旅行スケジュール・予算／野口さん入会報告／例会出席率報告

〈審議事項〉

野口さん EMC 委員会配属の件(承認)／内廣さん次期功労会員の件(承認)

HAPPY BIRTHDAY

メ ン 金原弘明 11月3日 大山孜郎 11月28日
コメット 椿森美瑠紅 11月18日

HAPPY ANNIVERSARY

香山 章治・慶子 ご夫妻 11月12日
宮崎 順巳・早希 ご夫妻 11月18日
仁科 保雄・節子 ご夫妻 11月25日

編集後記

11月号も無事発行し、ほっとするのも束の間、前回のご依頼遅れや特集記事の事などまだまだ自分に足りない事だらけで反省しております。今回もプリテン制作に関わって頂きました皆様に感謝いたします。次号もどうぞよろしくお願ひ致します。マンガーフンドの記事はまだまだ温めております。

広報・プリテン事業委員長 藤野 篤